# 平成28年度 戦没者追悼式のお知らせ

福岡県では、先の大戦における戦没者などの方々に追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するために開催する下記の戦没者追悼式への参列者を募集します。

また、先の大戦の記憶を風化させることなく次の世代へ継承していくためにも、若い世代（18歳未満）の方々の参列も募集します。

## ◎福岡県戦没者追悼式

■主　　催　福岡県
■期　　日　8月15日（月）
■会　　場　福岡武道館（福岡市中央区）
■募集人員　900名
■参加資格
先の大戦における福岡県出身の戦没者及び一般戦災死没者の遺族で本県に居住している方（三親等以内の親族を優先）
■参加費用等
無料(会場までの交通費は自己負担)
※参列遺族全員の献花を予定
■締　　切　6月7日（火）※期日厳守

●問い合わせ先
住民課　TEL 72-3111（内線141）
福岡県福祉労働部保護・援護課
TEL 092-643-3301

## ◎全国戦没者追悼式

■主　　催　政府（厚生労働省）
■期　　日　8月14日（日）～15日（月）2日間
■会　　場　日本武道館（東京都）
■募集人員　107名
■参加資格
① 先の大戦における戦没者、一般戦災死没者及び原爆死没者の遺族で本県に居住している方（三親等以内の親族を優先）
② 過去に参加したことのない方
③ ２日間の行程に十分耐えられる体力を有し、団体行動がとれる方
■参加費用等　旅費の一部補助あり(差額は本人負担)
■締　　切　６月1日（水）※期日厳守

●問い合わせ先
○戦没者及び一般戦災死没者遺族
住民課　TEL 72-3111（内線141）
福岡県福祉労働部保護・援護課　TEL 092-643-3301
○原爆死没者遺族
福岡県原爆被害者相談所　TEL 092-631-1508

# 平成28年度 福岡県プレイリーダー研修（2級）受講者募集
## （福岡県子ども会連合会京築ブロック連絡協議会指導者研修）

自然体験活動などの基礎的な知識や技能を習得する「プレイリーダー研修（2級）」を開催します。

子ども会育成会員や自然体験活動に関心のある方は、ぜひご参加ください。

■日　　時　6月19日（日）9:00 受付
9:20 開会～15:45 終了予定
■会　　場　ふれあいの家京築（下唐原2334）
TEL 72-4657
■参 加 費　1人500円程度（食材費・保険料含む）
■服装・携行品　屋外活動できる服装、タオル、軍手、飲み物、筆記用具
■申込締切　6月8日（水）
■主　　催　福岡県教育委員会、福岡県子ども会育成連合会

●申し込み・問い合わせ先
福岡県教育庁京築教育事務所　社会教育室
TEL 83-3601（土、日、祝日は除く）

# 「アースデイ中津2016」開催します

アースデイ中津は環境のことをみんなで考える九州最大規模のエコイベントで、ごみゼロを目指して取り組んでいます。

ステージを中心に、外遊び、エコ体験、アート、キッチン（試食あり）、お洋服の交換会、マルシェが開催されます。芝生の上で地球のこと、自然のこと、みんなのこと考えてみませんか。

参加費は無料です。どうぞ皆さん、マイ食器（皿、はし、コップ）、マイバッグ、マイシートを持参のうえ、ご参加ください。

■日　　時　5月15日（日）10:00～16:00
※少雨決行。なお、大雨強風の場合は中止。
■場　　所　大貞総合運動公園（中津市大字大貞）
■テ ー マ　緑と風といきものたち
～今日から私たちにできること～

●問い合わせ先
アースデイ中津実行委員会　TEL 22-0963　FAX 22-3874
http://ameblo.jp/earthdaynakatsu/

# 北九州若者サポートステーション（サポステ）豊前サテライトのご案内

若者サポートステーション「サポステ」では、「仕事はしたいが自信がない」「会話が苦手で」「就職活動がわからない」といった悩みを抱えるニートなどの若者を対象に、個別相談・セミナー・就労体験など、自立に向けた支援を無料で行っています。

完全予約制なので待ち時間なしでカウンセリングを受けることができます。まずはお電話でご相談ください。

■場　　所　豊前地域職業訓練センター２F
（豊前市大字八屋1926番地）
■日　　時　第１、第３火曜日 10:00～17:00

●問い合わせ先
北九州サポステ　TEL 093-512-1871

## 短歌

二反田　和美　選

天と人の理指すかも釈迦両手花の御堂に伸ばし賜ひて
喜多代正文

プランターの凍てし土よりチューリップの小さき芽の出づ立春の朝
馬場　静香

十字路を一旦停止したる時カーブミラーを子猫の横ぎる
吉田美代子

いつの日か我が背丈をば追い越して日焼けせし顔白球を追う孫
四月一日天気晴朗入社式未来へ羽ばたけ夢を抱きて
連歌　二反田和美

天皇がフィリッピンを訪れて七十年にして知る甚大な死者

爆弾を抱えて散った戦争は今ヨーロッパに自爆テロ見る

早朝の寒厳中の缶拾い鼻水ずるりと唇伝う　高畑　広視

見はるかす修験の山は今日「松会」お田植祭り行なわれゐん

子や孫は一月に来て雛飾るもあと訪れず弥生過ぎゆく
佐々木　功

## 川柳

桐村　佳苗　選

雨だれのしずくもきれい濃あじさい　内尾　一実
一滴のしずく大河へそそぐ夢　臼木すなえ
孫と酌む安い酒でも大吟醸　奥　昭仁
おれの客妻いい奥さんの顔をする　小出石美典
ばあちゃんの床漬賞味期限なし　小林　正文
酌み交す相手で変わる酒の味　田中　辰生
生き甲斐の孫へソクリそっとやり　林　嘉子
御内裏に飾ってみたい孫二人　百留律規子
我が家では日銀貯金やめました　平崎　真人
意地ひとつ幼の成長だと思う　横川　洋子
気合だ気合夫が病院から戻る　桐村　佳苗

## 俳句

尾形　忍　選

暁の雲の明りや鶴帰る　秋吉　晴子
草の芽や友の柩に手を添へて　秋吉美津恵
春一番めげずに歩幅広げけり　荒巻　勝朗
水はしゃぐ立春の顔洗ひけり　井ノ口睦子
電線の弛みに遊び春雀　岩花　太美
波寄する板の桟橋鳥雲に　臼木すなえ
十までの数数へては土筆摘む　内尾　一實
たんぽぽに園児の声の弾みけり　大石　敏子
古民家の低き軒端や初つばめ　大木本法通
揚雲雀夕日の中に落ちにけり　尾形　忍
残雪の晴れ間駆け抜く鼬かな　小川　恵子
立春や子の声太き糸電話　小野　澄子
大寒や茶の間にたぎる湯木の音　木下テル子
初音聞き歩幅広ぐる山路かな　桐村　佳苗
追伸の旅の誘ひや梅二月　熊谷　文子
花吹雪くぐり遺影の進みけり　熊地タマミ
夕東風や青磁の皿のロースカツ　末久　正子
鳶の音の高く澄みたる梅の宮　田長丸桂子
蕗味噌や量の減りたる夫の酒　筒井　徳子
読みさしの本に夕日や春炬燵　内藤　節子
蕗味噌や柚の昼餉の塩むすび　中野美智子
背を正し入る山門花吹雪　中山　隆雄
日溜りにちちははの墓花辛夷　中山恵美子
寒の入耀の帽子の飛びにけり　信安千代子
美しき水の流るる雪間かな　飯田勢津子
童歌つくしの土手を下りけり　飯田　哲雄
今年また生きて感謝の花見かな　藤本　正吾
後輩の笑顔のアーチ卒業す　宮野　和子
賑やかに食器の音や寒明くる　安枝　俊子
みつからぬラップの端や日脚伸ぶ　山本美弥子
そのままの妻の座布団新茶汲む　吉本　友一
洞門の粗き鑿あと初つばめ　故・吉本サツキ

# May Day

Hello everyone!
This time I'd like to tell you a little about a traditional festival we have in the U.K. Around 2500 years ago the Celts celebrated the start of summer in May. This festival was original called "Beltane" and was the time when farmers moved their cattle to new pastures for the summer and performed rituals to protect their animals and crops. Nowadays this festival, celebrated on the first of May, is called May Day. It is the time of year when the weather starts to get warmer and flowers and trees start to blossom.

Traditionally celebrations would include crowning a May Queen, and lots of dancing. One type of dance is the Maypole dance. Usually young girls dance around a large pole or tree holding colourful ribbons. There is also a folk dance called Morris dancing. A group of around eight men dance to accordion music wearing special costumes with bells attached to their legs, and holding handkerchiefs or batons.

Although many people now no longer celebrate May Day, many regions still have particular local traditions. For example the town of Padstow in the south west of England is famous for having people dressed as a horse run about town!

# ５月１日は「May Day」

皆さんこんにちは！

今回はイギリスの伝統的な祭りを少し紹介します。約2500年前に、ケルト人は５月に夏のはじまりをお祝いしました。この祭りは「Beltane(ベルテイン)」と呼ばれ、この期間に農民が牛を牧草地まで連れて行き、動物や作物を守るために祭祀を行っていました。現在は５月１日に「May Day」という祭日があります。だんだん暖かくなってきて、花が咲き始める時期に、自然と豊穣をお祝いします。

例年、人々は五月の女王を選んだり、いろいろなダンスを踊りお祝いします。若い女性は明るいリボンを持って大きい柱や木の周りを踊る「メイポールダンス」を踊ります。「モリスダンス」というフォークダンスもあります。男性約８人のグループで、ベルが付いている特別な衣装を身につけて、バトンやハンカチを持って、アコーディオンに合わせて踊ります。

このごろ「May Day」をお祝いする人は少なくなってきましたが、各地には独自の伝統が残っています。例えば、イギリスの西南にある「Padstow」という町は、馬の仮装をして町を走り回る人がいることで有名です！